

業種名		前年同月比				業種名		前年同月比			
		売上受注	取引条件	収益状況	業界の景況			売上受注	取引条件	収益状況	業界の景況
食料品製造業	漬物	↓	→	→	↓	卸売業	肥料	↓	↓	↓	↓
	醤油・味噌	→	→	→	→		◎御団地(津)	→	→	↓	↓
	豆腐	→	→	↓	↓		◎商業(鳥羽)	↓	→	→	→
	麺	→	→	→	↓		◎青果(松阪)	→	↓	↓	↓
繊維製品製造業	◎組紐(伊賀)	→	→	→	↓	小売業	自転車	↓	→	↓	↓
	衣料縫製	→	→	→	→		家電	↓	→	↓	↓
	テントシート	↓	→	→	↓		石油	↓	→	↓	→
木材・木製品	↓	↓	↓	↓	スポーツ用品		→	→	→	→	
紙・紙加工品	段ボール箱	↓	→	↓	↓	商店街	◎熊野市	→	→	→	→
	古紙	↓	→	→	↓		自動車整備	→	→	→	→
印刷	↓	→	→	→	サービス業	宿泊施設	→	→	→	→	
窯業・土石製品	生コンクリート	→	→	→		→	旅行業	→	→	→	→
	◎陶磁器Ⅰ(萬古焼)	→	→	→		→	◎飲食業	→	→	→	→
	◎陶磁器Ⅱ(伊賀焼)	→	↓	↓		↓	警備業	↑	→	→	↑
金属・一般機器・電気機器・輸送機器	鍍金	→	→	↓	↓	建設業	総合工事業	↓	→	→	→
	◎機械器具(四日市)	→	→	→	→		内装工事業	↑	→	↑	↑
	◎機械器具(久居)	→	→	→	→		電気工事業	→	→	→	→
	◎機械器具(伊勢)	↓	→	↓	→		◎水道工事業(四日市)	→	→	→	→
	◎電気機器(鳥羽)	↓	↓	↓	↓	運輸	トラック輸送	↑	→	↑	↑
	◎輸送機器(鈴鹿)	↓	→	↓	↓		◎不動産(鈴鹿亀山)	→	→	→	→

↑…増加・上昇・好転 →…変わらず ↓…減少・下落・悪化 ◎…地域単位の組合

情報連絡一覧票 (三重県中小企業団体中央会・平成27年3月分)

	集計上の分類業種	具体的な業種	組合及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
製造業	食料品	漬物	1社が廃業し、1社が操業停止しており、各指標とも低下している。
		醤油味噌	原材料の高騰を販売価格に転嫁できず、相変わらずの業況である。食品表示法が4月1日に施行され、今後経過措置期間はあるものの、表示変更を余儀なくされる。4月17日から20日に「三重しょうゆ街道」のイベント（展示即売会）をイオン東員店と四日市北店で行う。三重県の醤油醸造業者有志が商品を出展する。
		豆腐	3月に松阪支部において組合員が1名逝去され、廃業となった。平成26年度内には8名が廃業、倒産して現在組合員が11名となった。
		麺	今のところ、伊勢うどんを中心に三重県産小麦を使った取り組みにチャレンジしていきたい。ワークショップなどを取り入れた事業を業界をあげて取り組んでいきたいと考えている。
	紙・紙加工品	紙器段ボール箱	昨年3月度は消費税導入前の駆け込み需要があり、その分のカバーが出来ていない。遷宮後の影響か、特に南勢・伊勢方面の動きが単調である。
		古紙	3月の仕入量は、前年比で段ボール：約95±4%、新聞・チラシ：約90±4%、雑誌・雑紙・その他合わせて：約92±6%の中での推移と思われる。新聞のページ数やチラシが増えたようだが、入荷状況はよくない。若者世代の新聞・雑誌等の紙離れや少子高齢化でじわりじわりと影響が出ているように思う。例年通り2月より3月は集荷が増えるが、前年同月比ではマイナスである。統一地方選による景気上昇を期待したい。回収方法の多様化や回収業の他業種化、持ち去り行為等の問題もあり、自由であっても平等な経営環境は少なく、適者生存の競争は大変厳しい。
	印刷	印刷	年度末の繁忙期であり、仕事量としては他の月より多く、各社とも忙しい月であった。しかし昨年は消費税増税前の駆け込みがあったので、昨年と比べると少なく、例年通りの月であった。2月末より用紙価格が上昇し、今後販売価格に転嫁できるかが大きな課題である。
	窯業・土石製品	伊賀焼	2月の終わり頃より気温が上がり始め、暖かい日が多くなると、両館とも入館者数が増え始め、売上も昨年を上回った。一部の土鍋を扱う業者は依然好調が続いている様子である。ガソリン価格も現在のままであれば、入館者数及び売上も増加すると思われる。
	鉄鋼・金属	鍍金	当業界の生産量は、全体的に2月と同様若干の減少傾向にあったものの、大幅な落ち込みではなかった。自動車関連部品の加工が思ったよりも減少せずに推移したことが考えられる。半導体関連は2月同様増加傾向にあり、この状況は当分続く見込みである。収益面では円安による原材料の値上げ等が影響し、若干の減少は見られるが、海外加工から国内加工へのシフトがあり、何とか収益確保ができていく。
	一般機器	北勢	一部の大手企業の高収益に支えられ、国内の景況もやや上昇気味で、株価も高水準である。しかし国内外の環境は政治、経済共に混迷している。そんな中我々中小企業は「自助努力」で頑張っている。
	電気機器	南勢	本年度末は少し動きがあり、ポイント的には少し上昇したが、3月は端境期になり、平常より約10%落ちている。4月以降の動きに注目していきたい。
	輸送機器	北勢	鈴鹿市内の大手自動車メーカーでの新型車投入はしばらくはないようで、設備メーカーや試作メーカーの仕事量が減っている。量産分野も他地域に比べると鈴鹿地域は「一人負け」の様相で、昨年に比べるとかなり仕事量が減っている。
	非製造業	小売業	青果
自転車			通学車（春需商品）に重きをおく店舗によると、各メーカーの商品は上旬まで順調に入荷があったものの、今年はユーザーの片寄せ商品の注文により、半数以上が物を選ぶことが出来なくなった。各学校単位で6割強の顧客を抱えていた店も、4割台に落ち込んだ様子である。又昨年から値上げにより、価格の差は大変大きく感じている。中旬以降ユーザーは大型店、チェーン店へと流れたこともあり、小規模店は大変苦しい状況といえる。

非製造業	小売業	家電	平成26年度は昨年4月の増税以降、個人消費の低迷が続き、年度ベースでは前年比2桁ダウンで終了した。商品別にはエアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機等の大物商品の落ち込みが大きかった。リフォーム関連商品においては、太陽光発電システム・システムキッチン・バス（風呂）等が前年以上の伸長ができた。
		石油	3月の燃料油販売数量については昨年度消費増税の駆け込み需要の影響により前年対比10%～15%の減販状況であった。この状況は石油販売業だけでなく、全ての販売業者に影響があったと思われる。油外商品については各店舗の状況において変わるが、車検整備の大変忙しい月であり、収益増強の一環として各店舗も忙しい状況であった。4月は灯油販売も終了し、自動車燃料油増販を主体として、洗車・オイル・タイヤの販売強化を行いたい。
		スポーツ用品	3月末から4月の初旬までは業界において、春の学納（体操用具）の販売の時期であり、多い店舗では半年分の売上をあげるところもある。しかし徐々に少子化により売上が増加しなくなっているため、組合員同志の競争となり、利益を落としている。
	商店街	熊野	商工会議所主催で3月初旬より開催中のスタンプラリー「熊野街道ひなめぐり」とのコラボイベントとして商店街も昨年に引き続きひな祭りにちなんだスイーツとグルメをメインに開催した。よさこいソーラン等のイベントも併催し、約30店舗の出店もあり、大いに賑わった。
	サービス業	自動車整備	後継者が不在、事業変換等による廃業などの相談が増してきている。
		旅館	月初めは低調であったが、中旬以降は順調に予約も伸び、春休みには家族連れで各地とも活況を呈していたようだ。しかし訪日外国人観光客が大阪を中心とした関西へ連日大挙して来日し、大阪市内では宿泊予約が取れない為、近隣の府県まで宿泊地が広がり、大きな波及効果が出ているのが現状である。当地も関西からの誘客を積極的に図ることが急務と考える。
		飲食業	全国組織では、時節的に新社会人や学生等の歓迎会、花見シーズン等の時期に併せアルコールの適切な摂取を啓蒙し、「イッキ飲み」や「アルコールハラスメント」等による健康被害を未然に防止するための活動を飲食店営業者として担う役割を果たす目的として、ポスターやチラシを作成している。当組合としても県内の該当すると思われる業態の組合員店舗に配布し、「イッキ飲み」防止対策に努めることとしている。
	建設業	内装工事業	年度末の為、売上が増加し、昨年と比較しても好調な結果となった。ただし、新年度はこの反動で減少すると思われる。
		水道工事業（四日市）	年度末となり、引き続き多忙な状態が続いている。
	運輸業	トラック	輸送貨物の量は若干増加の傾向にあった。燃料である軽油の価格も若干値上がりしてきたものの、一時期に比べ価格水準も下がっている状況にある。

行政庁・中央会に対する要望事項

集計上の分類業種	具体的な業種	行政庁・中央会に対する要望事項、または関心のある事項、意見等
食料品	麺	食品業界を取り巻く環境はとて厳しいが、今こそピンチをチャンスに変えて新しい取り組みにチャレンジしていきたい。
一般機器	北勢	政府の無策と一人よがり国を減ぼしかねない。国のあるべき姿、日本独自の優れた特徴を保持して欲しい。
	南勢	行政の設備投資関連の補助金制度がいくつもあり、主体が国（経済産業省）・県・市町村のものから、対象内容が新規設備に限るものや、更新設備のみというものもあり、どのようなものが利用できるか複雑でわかりにくい面がある。また制度がありながら見過ごしてしまうケースもある。中央会で設備投資補助金一覧表のようなものを作成し、その手続き（申請方法など）についても、照会すれば答えてくれるような担当窓口を設置してもらいたい。
小売業	スポーツ用品	組合員より申し出があり、個人情報保護のため、未払いの学生の住所が聞けず、個人に販売した商品の代金が集金できなくて困っている。大会に合わせて先に商品を納品すると、支払いが滞る場合があるとのこと。
サービス業	旅館	訪日外国人旅行者の誘客についてはセントレア、インの“昇龍道”のエリアで他県と連携して誘客に取り組んでいるのが現状だが、関西空港から当地へ入るルートも積極的に発信して誘客に繋げるような施策を早急をお願いしたい。